

① 制度の概要

大分県が「グリーン・コンビナートおおいた推進構想」の実現を目指し、県内コンビナートのカーボンニュートラル化と持続的成長を両立させるための設備投資を支援します。

CO2の分離・回収・利活用・貯留技術や、水素など次世代エネルギーの供給基地化に繋がる施設・設備を県内に新設・増設する事業が対象です。設備投資額10億円以上などの要件があります。

② 支援内容

□ GX投資促進枠

コンビナートの脱炭素化に資する革新的な設備投資を支援します。

最大10億円

補助率1/3以内

③ 対象となる事業・経費

【GX投資促進事業】

- 設備投資額が10億円以上であること。
- CO2分離・回収・貯留等に繋がる施設・設備を県内に設置。
- 県内工場の雇用者数を原則として維持確保すること。

【補助対象経費】

- 設備投資費（施設・設備の設置に係る費用）。

④ 対象者

- 大分県内に事業所を有する企業等であること。
- 特定事業所排出者（製造業者）であること。
- 特定事業所排出者の脱炭素化に資するGX投資を行う事業者。

⑤ 補足事項

- 要件を満たしても審査があり、必ずもらえるわけではありません。
- 公募から採択まで数か月かかる点にご注意ください。
- 原則、事業終了後の後払い（清算払い）です。
- 補助金は返済不要の公的支援制度です。

⑥ 採択率向上のポイント

- CO2排出量削減効果を具体的な数値で明確に示す。
- 地域経済への波及効果や、雇用維持への貢献を明記する。
- 「グリーン・コンビナートおおいた推進構想」との整合性を示す。
- 費用対効果の検証結果を具体的かつ客観的に示すこと。
- 事業の実施体制や、技術的な実現可能性を詳しく記述する。

⑦ 戰略的分析

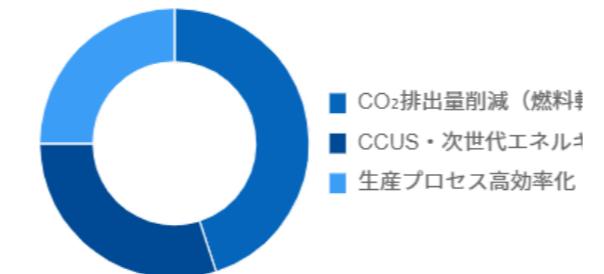
【革新的なGX技術】

- 事業化計画では最新のGX技術を導入することを強調。
- CO2排出量削減だけでなく、コスト削減も併せて実現可能か。
- 他社への技術普及の可能性と波及効果を提示する。
- 新たな雇用や関連産業の創出に繋がる計画にすること。

【事業継続性】

- 補助事業終了後の自立的な事業継続性を数値目標で示す。
- 投資回収見込みを具体的に示し、計画の確実性を強調する。
- 資金計画は金融機関との連携を含めて具体的に策定する。
- 中長期的な県内経済への貢献を見据えた計画であること。

⑧ GX投資分野



想定される投資比率

カーボンニュートラルへの貢献度が最重要視されます。

⑨ 事業テーマ例

技術分野	代表的な取組例
水素関連	水素製造・貯蔵・供給に必要な設備の導入
CCUS	CO2分離回収・利活用・貯留技術に係る設備投資
省エネ	生産プロセスにおける革新的な高効率設備への更新
次世代素材	バイオ燃料など脱炭素に貢献する素材の製造設備

⑩ 専門家活用のススメ

- 小企業診断士：事業計画書の作成・事業性評価を支援
- 技術コンサルタント：導入設備の選定や技術面の妥当性を検証
- 公認会計士・税理士：10億円以上の投資に係る資金調達計画を支援

⑪ 必要書類とチェックポイント

提出書類	チェックポイント
申請書一式	<ul style="list-style-type: none">事業の目的が脱炭素化に資するかを確認。投資額が10億円以上をクリアしているか。県内の雇用維持に関する計画を明記。
事業計画書	<ul style="list-style-type: none">具体的な投資内容とスケジュールを詳細に記載。費用対効果と事業の継続性を客観的に示す。導入技術の革新性・優位性を強調する。
決算書類	<ul style="list-style-type: none">直近3期分の財務状況の健全性を証明。自己資金や借入の見込み額を明確にする。納税証明書等、税の滞納がないことを証明。
環境関連書類	<ul style="list-style-type: none">温室効果ガス排出量算定・報告制度の適用確認。削減目標やロードマップとの整合性を確認。事業実施体制図など、推進体制が整っているか。

⑫ 申請スケジュール

● 事前準備

- 大規模な投資計画の策定に数ヶ月間の準備期間が必要。
- 金融機関への事前相談や融資確約を並行して進める。
- 交付を希望される方はまずはお問い合わせください。

● 申請期間

- ～随時
- 予算の範囲内において毎年度実施しています。
 - 事業着手時期は用地取得後3年以内（団地は5年）の制限。

● 審査期間

- 大規模事業のため、個別審査に数ヶ月を要する見込み。

● 採択結果通知

- 個別にお知らせがあり、交付決定を経て事業開始となります。

● 交付決定

- 交付決定後の事業着手が補助金の対象です。
- 事業完了と実績報告の期限を厳守してください。

⑬ 問い合わせ

制度詳細	https://www.pref.oita.jp/soshiki/14340/gxtoushi-2025.html 詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。
お問い合わせ	大分県商工観光労働部 産業GX推進室 TEL.097-506-3294 ※お問い合わせは制度詳細ページよりお願ひいたします。